

河道閉塞（天然ダム）湯ノ倉温泉地区 観測水位状況について【第4報】

国土交通省東北地方整備局では、平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞（天然ダム）の監視・観測を実施していますが、このうち「湯ノ倉温泉地区」の水位は、7月25日8時00分に、これまで越水を確認した際の水位（395.4m）を越えましたのでお知らせします。現在、現地の状況を確認するため調査員が向かっている所です。

現在のところ河道閉塞（天然ダム）及び下流側河川沿川では被害が発生しているという報告はありませんが、下流側の河川周辺では十分警戒してください。

なお、今後も水位等に注意しつつ緊急事業の実施・監視・観測体制を継続し、状況について随時お知らせします。

・「湯ノ倉温泉地区」観測水位の状況

7月25日8時現在の水位 標高 395.42m

前回越流を確認した際の水位 を0.02m超過

越流する危険のある水位：	標高 394.9m
準備・警戒水位：	標高 394.4m
注意水位：	標高 393.9m

※ 湯ノ倉温泉地区の観測水位（速報値）は、下記HPでご覧いただけます。

http://www2.thr.mlit.go.jp/bumon/b00097/k00916/suii/suii_menu.html

・直轄砂防災害関連緊急事業の実施状況

ポンプ16台設置済み。排水中

・監視、観測体制

引き続き河道閉塞箇所等の監視・観測体制を継続し、状況について随時お知らせします。

（発表記者会）

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

また、栗原市災害対策本部広報室においても配布しております。

（問い合わせ先）

東北地方整備局 河川部 流域・水防調整官

平石 進（内3518）

夜間直通 022-227-6005

住所 仙台市青葉区二日町9-15

電話 022-225-2171（昼間）